

国際日本文化研究センター共同研究
「投企する古典性—視覚／大衆／現代」

研究代表者 荒木 浩

平成29年度・第5回共同研究会のお知らせ

年末年始の慌ただしさの中、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。本年度第5回共同研究会開催のご案内を申し上げます。

今回は、平野多恵氏のおみくじ・歌占プロジェクトと、河野至恩氏の日本文学の翻訳と流通プロジェクトを二つの柱として、多様な視点から議論を重ねたいと思います。ゲストスピーカーとして、前島志保氏をお招きし、海外共同研究員の楊晄捷氏、李愛淑氏にも議論に加わっていただきます。また新しい外国人研究員として滞在中のローレンス・マルソー氏（オークランド大学）もご参加の予定です。有意義な意見交換ができれば、と思っております。

日文研・基幹研究プロジェクトの大衆文化プロジェクト
(<http://taishu-bunka2.rspace.nichibun.ac.jp/>) のことや、来年度の研究会のことについても、情報・意見交換をいたしたく存じますので、万障繰り合わせの上、よろしくご参集ください。

記

日時：平成30年1月20日（土）、21日（日）
場所：日文研・第5共同研究室

- 1月20日（土）
 - 13:30～14:00
 - 事務手続き・諸連絡・本研究プロジェクトについて
 - 14:00～15:30
 - ・研究発表1：平野多恵（成蹊大学）
「おみくじから歌占、託宣歌へ—研究・教育・大衆化の連環—」
〈コーヒープレイク〉
 - 16:00～17:30
 - ・研究発表2：河野至恩（上智大学）
「20世紀前半の欧米語圏における「日本文学」認識をめぐる試論」
 - 17:30～
 - 総合討議及び本プロジェクト今後の推進について

 - 18:30～懇親会（予定）

- 1月21日（日）

9 : 3 0 ~ 9 : 4 5

事務手続き・諸連絡

9 : 4 5 ~ 1 0 : 4 5

・研究発表3：片岡真伊（総合研究大学院大学大学院生）

「表紙カバーにみる日本近代文学の英訳出版現場～クノッブ社における表紙図版選択と宣伝手法を中心に～」

〈コーヒーブレイク〉

1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0

研究発表4：前島志保（東京大学）

「拡大される俳句の詩的可能性——世紀転換期日本と西洋における俳句、出版、翻訳」

1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 0 0

来年度の研究会について

※発表に際してハンドアウトのコピーや配付が必要な場合は、事前に研究協力課研究支援係 kyoudou@nichibun.ac.jp にご連絡ください。

※共同研究員の方は、当日印鑑をご持参ください（旅費の支給等書類作成のため）。

※土曜日・日曜日は、日文研の正門が閉まっています。北門からお入りください。

※宿泊は、日文研ハウスが利用できます。ご希望のかたは、お早めに、研究協力課研究支援係（075-335-2044）までお問い合わせください。

※日曜日はレストラン「赤おに」はお休みです。